

吃音臨床は 論より証拠。

10/5
(日)

講師：黒澤大樹 先生（吃音・ことばの相談室 くろさわ）

学齢児に対する包括的なアプローチの実践
-個別事例に合わせた具体的な介入方法-

言語聴覚士。国立障害者リハビリテーションセンター学院卒業後、福島県の総合病院で吃音外来を開設。これまでの経験症例は、200名以上。現在は、開業STとして臨床に取り組んでいる。福島県言語聴覚士会理事。サポートグループ・ふくしま吃音懇話会副代表。



講師：角田航平 先生（国立障害者リハビリテーションセンター病院）

11/9
(日)

エビデンスに基づく、幼児吃音への介入の実践

-RESTART-DCMの理論的背景と介入-



認定言語聴覚士（吃音・小児構音）。修士（医科学）。幼児期から学童期を中心とした吃音臨床に従事。東北大学大学院教育学研究科で、吃音と実行機能の関係についての研究にも取り組んでいる。『クリア言語聴覚療法⑦ 吃音・流暢性障害』（建帛社）で分担執筆を担当。

●開催趣旨

吃音のある幼児や学童に対する介入については、既に様々な理論があり、その効果についても、検証されてきました。今、本当に必要とされているのは、目の前の子どもに対して、「どうすればいいか」という問いに答える、一歩進んだ「現場の知恵」に他なりません。現場の第一線に立つ臨床家の経験から、共に学び合いましょう！

●10:00-11:30 講義 11:30-12:00 質疑応答 ●オンラインで開催（Zoomミーティングを使用）

●受講料金 両日 6,000円 1日のみ 5,000円 *終了後、1ヶ月間程度のオンデマンド配信を予定しています。

●申し込み方法 URLか、QRコードからフォームにアクセスし、必要事項を入力、送信してください。

<https://forms.gle/MoecV6DFt6vinh6x9>



「一歩進んだ」学びの場 **なるみ吃音臨床講座 2025**

主催：なるみ吃音相談室 <https://www.narumi-kitsuon.com>

